

百花繚乱

古川西小中学校8年2組

学級通信

12月15日号

文責：熊谷 幸太郎

2023年も終わりを迎えようとしています。

10月に2学期が始まり、運動会、文化学習発表会、職場体験、立志式と学校行事が立て続けに行われ、慌ただしい毎日をご過ごしてきましたが、気付いたらもう1年が終わりを迎えようとしております。先日の学年集会では、立志式について写真を見ながら全員で振り返りをしました。その中で、担任からの話をする場面があったのですが、一部紹介したいと思います。子どもたちが、将来に向けて自分の漢字一字を決めたのに倣って、私も漢字一字を考えました。そこで私は、名前の一部をとって「幸」という漢字を選びました。

「人それぞれに個性があるように、人それぞれの幸せの形は違います。また、今の自分の幸せと将来の自分の幸せの形も異なるものかと思えます。ゲームをしている時間、動画を見ている時間が今の自分にとって幸せな時間かもしれないけれど、それが、将来の幸せにつながるかどうかは分かりません。そして、人生誰しも辛いことや苦しいこと、高い壁にぶつかる場面があります。学年全員が将来の幸せをつかむためにも大きな壁を乗り越えてほしい」という話をしました。

本校は、夏休みに5日間、登校日を設けた関係で大崎市内の他の学校に比べて5日早く冬休みを迎えます。ということは家にいる時間がより長くなるということです。もちろん、各部活動での活動は行われるかとは思いますが、生活習慣が乱れるのは避けたいところです。また、スマホの使用時間も長くなるのが懸念されます。改めて、ルールの確認や保護者の方々による適切な管理をよろしく願います。

年末の大掃除、親戚や家族との交流、新年を迎えるための準備など、有意義な冬休み、年末年始なることを願っております。

薬物乱用防止教室



立志式のリハーサル練習



全校芋煮会の様子

